

# 未来の顧客価値を創出するための 技術・商品・事業ロードマップ作成の基礎と実践的活用法

●日 時● 2016年 3月 30日(水) 10:00 ~ 17:00

●会 場● 東京・麹町『企業研究会セミナールーム』

●講 師● (株) テクノ・インテグレーション 代表取締役社長 出川 通 氏

【経歴】1974年東北大学大学院材料加工学専攻修了。大手メーカーにて、20年以上にわたり、新規事業、産学連携、日米ベンチャー企業との共同企画などの業務に携わる。その後、独立し、コンサルタントとして企業の新規事業、R&D改革に携わるとともに、早稲田大学、東北大学、島根大学、大分大学、香川大学において客員教授として指導を行う。多くの大学・高専での非常勤講師も務め、『図解 実践MOT入門』などを活用し、実践的なMOTについての講義を行っている。また、複数のベンチャー企業の役員、経産省・文科省・農水省・NEDO、JST等の各種評価委員や、技術教育関係団体の理事なども兼務。

## ◆開催にあたって

不確実・不連続のイノベーション時代において、新しい顧客価値を創り事業を成功させるためにはビジョンを明確にし、未来のシナリオ仮説を作って関係者間で共有することが大切です。そのために具体的に必要となるのがロードマップです。

本セミナーでは、ロードマップ作成の基本を踏まえた上で、技術・商品・事業それぞれのロードマップ作成の具体的な進め方を解説していきます。さらに、それぞれのロードマップを統合して実務で活用する方法についても解説していきます。本セミナーを通じてロードマップについての理解を深めていただき、未来の顧客価値を創出し、イノベーションを起こす一助としていただければ幸いです。

※本セミナーの受講者の方には『図解 実践ロードマップ入門』（出川通 著：言視舎刊）を配付致します。

### ■受講料：1名（税込・資料・昼食代含む）

正会員	39,960円	本体価格 37,000円
一般	45,360円	本体価格 42,000円

### ■参加要領

申込書はFAX、または下記担当者宛E-mailにてお送り下さい。以下の当会ホームページからお申し込み頂けます。(http://www.bri.or.jp)

後日（開催7～10日前までに）、受講票・請求書をお送り致します。

\*FAXご送付の際は、FAX番号をお間違えないようご注意ください。

\*会員企業のご確認、その他セミナーに関するご不明な点につきましては、当会ホームページより〔TOP〕→〔よくあるご質問〕をご参照下さい。

\*お申込後のキャンセルはお受けしかねますので、ご都合が悪くなった場合、代理の方のご出席をお願い致します。

\*最小催行人数に満たない場合は、中止とさせていただきます。ご了承ください。

### ■お申込・お問い合わせ先

一般社団法人企業研究会 担当：横谷

E-mail: yokoya@bri.or.jp

TEL: 03-5215-3513 FAX: 03-5215-0951

〒102-0083 東京都千代田区麹町 5-7-2

一般社団法人企業研究会 セミナー事務局宛 FAX 03-5215-0951

\*当会ホームページ (https://www.bri.or.jp) からもお申込みいただけます。

151911 (※)		2016.03.30	
申込書 技術・商品・事業ロードマップ作成の基礎と実践的活用法			
会社名	フリガナ		
住所	〒		
TEL	FAX		
ご氏名	フリガナ	所属	役職
E-mail			
現在の課題、講師へ聞きたいこと			

\*お客様の個人情報は、本研究会に関する確認・連絡、および当会主催のご案内をお送りする際に利用させていただきます。

# 未来の顧客価値を創出するための 技術・商品・事業ロードマップ作成の基礎と実践的活用法

## ●プログラム●

10:00

### 1. ロードマップ作成の目的、必要性

- 1) 不確実・不連続なイノベーション時代の「もの創り」に必要なこと
- 2) 技術と市場を結び付けた未来のシナリオ仮説の共有化
- 3) プロダクト・ライフ・サイクルで全体像を俯瞰し、時間軸で考える

### 2. ロードマップ作成の基礎

- 1) ロードマップ作成の全体像と具体的ステップ
- 2) 未来視点からのビジョン（ターゲット）の創り方
- 3) 不確定な未来の可視化とシナリオ・プランニングの方法
- 4) ロードマップの検証と関係者との調整方法

12:00

昼食

13:00

### 3. 技術・商品・事業それぞれのロードマップ作成の具体的進め方

- 1) ケースに応じたロードマップ作成の順番
- 2) 事業ロードマップ作成の具体的進め方
- 3) 商品ロードマップ作成の具体的進め方
- 4) 技術ロードマップ作成の具体的進め方

### 4. ロードマップの統合化

- 1) ロードマップを統合する目的、必要性
- 2) 統合へのプロセスと作業イメージ
- 3) 統合ロードマップ作成チームの構成と役割
- 4) 統合ロードマップの完成イメージ

休憩

### 5. ロードマップの実践的活用法

- 1) 経営者と各部署間でのロードマップ共有化による活用法
- 2) 新規事業創出における活用法
- 3) 研究開発部門での活用法
- 4) オープンイノベーション、アライアンスにおける活用法
- 5) 顧客を対象とした活用法

### 質疑応答

17:00

※受講者の方には『図解 実践ロードマップ入門』（出川通 著：言視舎刊）を配付致します。

※現在の課題、講師へ聞きたいことがございましたら、申込み欄にお書き込みください。

HPからお申込みの方は、備考欄にお書き込みください。